

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
基礎デザイン実習D											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	山本 佳子			実務経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
担当教員紹介											
デザイン事務所に約10年所属。主にスポーツメーカーの販促物等の企画、制作をメインで担当するなど、様々なグラフィックデザインの経験を積む。											
授業概要											
現状調査、問題発見・解決目標設定、具体的な提案から成るデザインプロセスを、実践を通して体験していく。そして社会的に機能し得るデザイン及びそのプロセスの提案を目指すと同時に、デザインの遂行に必要な能力を高める。											
到達目標											
デザイン目標の設定、デザインの実施、デザイン案の提示を行う。作品制作を通じて、観察力や創造力や表現力の育成を実践を通じて体験しデザインに必要な能力を高めることを目標とする。											
授業方法											
発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、デザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作を行っていく。											
成績評価方法											
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する									
課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
より良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	企画アイデア提案 半期に学んだことをもとに取り組むべき課題を検討する										
第2回	企画調査 課題に基き、調査を行う										
第3回	企画の立案 作業1 調査結果から課題に必要な企画を立案する										
第4回	企画の立案 作業2 調査結果から課題に必要な企画を立案する										
第5回	企画書作成 立案した企画を想定したターゲットに向けた計画書としてまとめる										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
基礎デザイン実習D	
第6回	企画プレゼンテーション 企画書を具体的にわかりやすくプレゼンテーションする
第7回	制作作業1 課題を表現するためのビジュアルを制作
第8回	制作作業2 課題を表現するためのビジュアルを制作
第9回	制作作業3 課題を表現するためのビジュアルを制作
第10回	制作作業4 課題を表現するためのビジュアルを制作
第11回	作業確認 担当教員と確認をして作業工程の確認をする
第12回	制作作業5 課題を表現するためのビジュアルを制作
第13回	制作作業6 課題を表現するためのビジュアルを制作
第14回	制作作業7 課題を表現するためのビジュアルを制作 プレゼンの準備をする
第15回	講評会 自身の作品の最終プレゼンテーションを行う